

ダム区間における堆積土砂の対応

■現状

- ①各ダムでは、ダムを設置した際、堆砂容量(ダム湖へ流入してくる土砂を貯めるための容量)を見込んでいる。
- ②これまでも、堆砂の進行によって、ダム湖の上流や支川等において、洪水時の背水(堆砂や河道内の構造物等によって流水が流れにくくなり上流側の水位がせき上がって上昇する現象)の影響が、ダムの管理区域外に影響する恐れが生じた場合には、各ダムにおいて、堆砂の除去等の対策を実施。
- ③平成23年の台風12号洪水により、十津川筋を中心に、例年をはるかに上回る土砂がダム湖に流入したため、ダムによっては新たに背水の影響が発生。

■対応方針

- 平成23年台風12号洪水による堆砂により、新たにダム区域外に背水の影響が生じた範囲を対象に、台風12号洪水前の状況にもどすことを当面の目標として、各ダムにおいて堆砂対策を進める。

ダムにおける堆積土砂の対応状況

十津川中流区間(風屋・二津野ダム)

平成23年度堆砂処理実績(平成24年3月末時点)

処理地点		堆砂処理量 (万m ³)	備考
風屋貯水池		0.0	
二津野調整池		9.2	本川、西川
計		9.2	

平成24年度堆砂処理計画・進捗状況(平成24年11月30日現在)

処理地点	処理計画量 (万m ³)	処理済み量 (万m ³)	備考
風屋貯水池	14.5	8.2	本川、神納川等
二津野調整池	38.9	32.0	本川、西川等
計 (進捗率)	53.4	40.2 (75.3%)	

北山川区間(池原ダム)

平成23年度堆砂処理実績(平成24年3月末時点)

処理地点		堆砂処理量 (万m ³)	備考
池原貯水池		2.0	本川背水終端部
上記他貯水池調整池		0.0	
計		2.0	

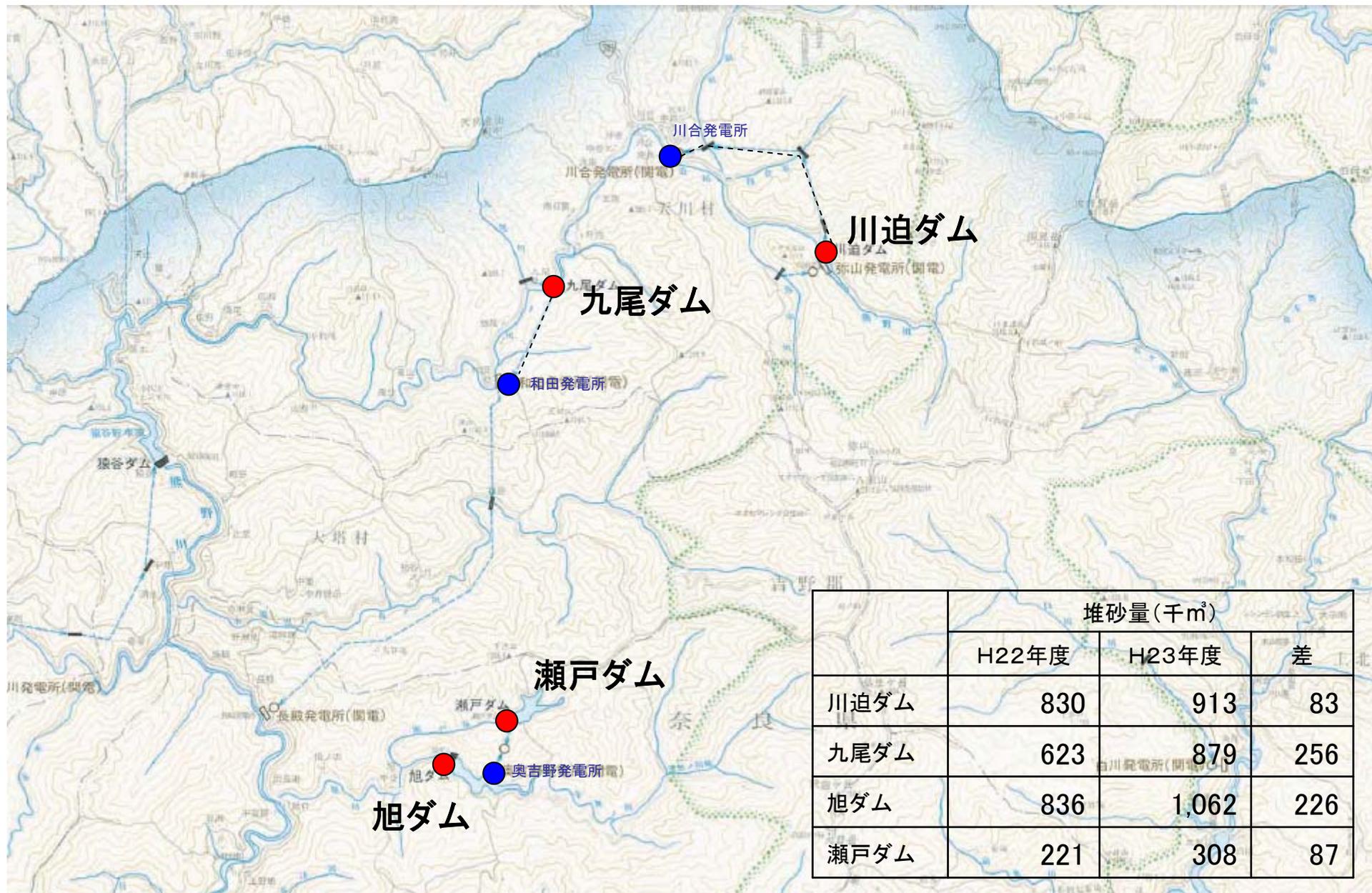
平成24年度堆砂処理計画・進捗状況(平成24年11月30日現在)

処理地点	処理計画量 (万m ³)	処理済み量 (万m ³)	備考
池原貯水池	2.0	0.0	本川背水終端部
上記他貯水池調整池	0.0	0.0	
合計 (進捗率)	2.0	0.0 (0.0%)	

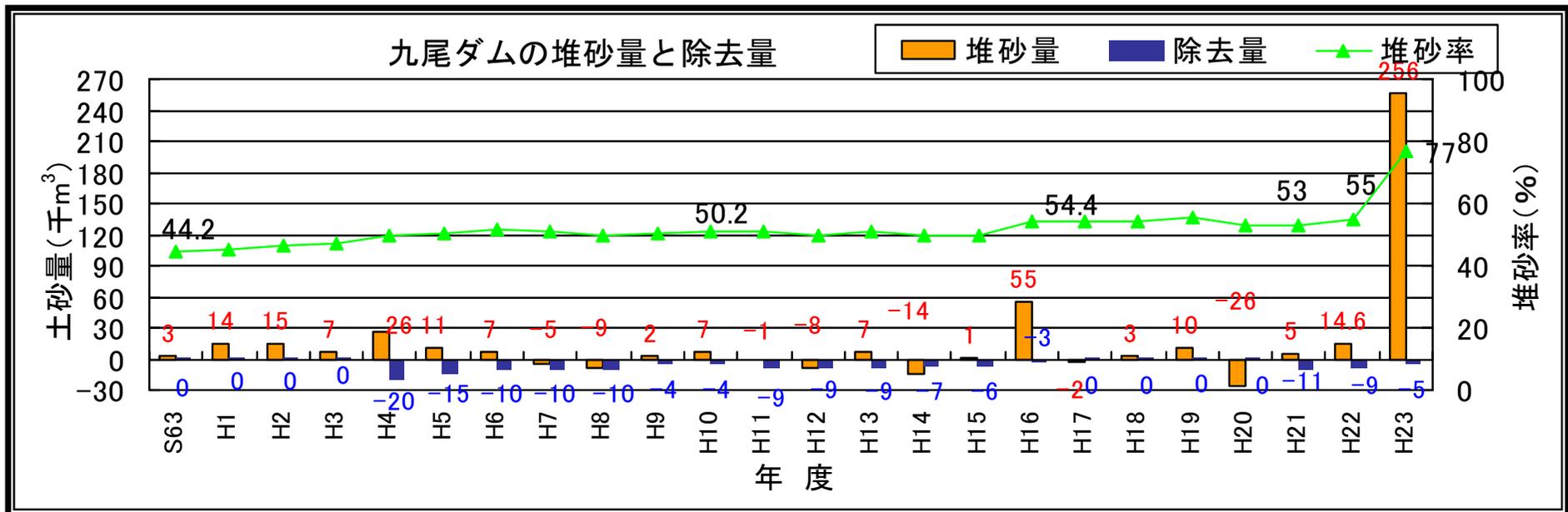
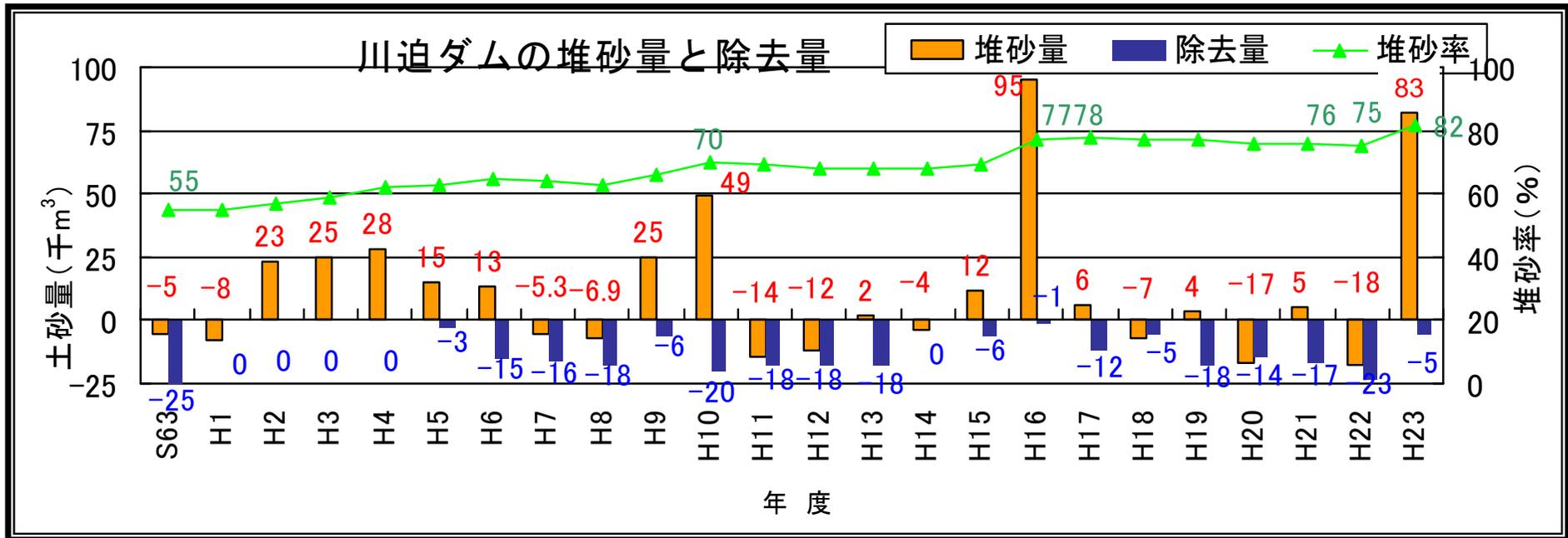
関西電力の熊野川流域ダム位置図と堆砂量

資料3-3

1



川迫ダム、九尾ダムの堆砂状況



・S63年～H22年までの平均堆砂量V≒5.3千m³(H16の台風除くと平均堆砂量V≒3.1千m³)

九尾ダムの堆砂状況

